

日本語教育機関教育活動評価 自己点検及び評価

日本語教育機関名： 東京シゲン・アカデミー 評価者：取締役 内山一郎、教務主任 阿部直樹

評価方法

五段階評価の選択式、実施されていない部分等などはNAで回答

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

I. 経営責任者及び管理職対象評価項目

評価

1-1 理念・目的・育成人材像などが明確に定められているか	評価
1-1-1 学校が教育を行う理念・目的・育成人材像などが、明確に定められているか	5
1-1-2 理念・目的・育成人材像を実現するための具体的な計画・方法を持っているか	5
1-1-3 理念・目的は、時代の変化に対応し、その内容を適宜見直されているか	4
1-1-4 理念・目的・育成人材像等は、教職員に周知され、また学外にも広く公表されているか	5
1-1-3→開講当初から理念・目的の変更を行っていないので、毎年教職員会議で見直し、時代の変化を鑑みて新しい理念・目的への変更を検討する。	

1-2 教育目標が明確に定められているか

1-2-1 学校の特色として挙げられるものがあるか

5

1-3 学校の将来構想を抱いているか

1-3-1 学校の将来構想を描き、3~5年程度先を見据えた中期的構想を抱いているか

5

1-3-1→適正な学校運営を行い、定員の変更を計画している。1か国に集中した学生募集ではなく、東南アジア諸国を中心に様々な国からの受入れを進めている。また特定技能に興味がある学生の受入れを今後検討している。

1-4 理念と教育目標が教職員、学生に周知されているか

1-4-1 学校運営方針はきちんと教職員に明示され、伝わっているか

5

2-1 組織体制

2-1-1 設置代表者及び経営担当は基準要件に適合しているか

5

2-1-2 事業規模に応じた組織体制になっているか

5

2-1-3 受入れする学生の言語対応可能な組織になっているか

4

2-1-3→一部受け入れ学生の母語対応ができないため、電子機器を使用して通訳を行う、又は英語で対応している。今後は受け入れ学生の母国語に対応したマニュアルを作成する。

2-2 教員組織

2-2-1 校長、主任教員及び教員は基準要件を備えているか

5

2-2-2 校長、主任教員、専任教員及び非常勤教員の職務内容及び責任と権限が明確に定められているか

5

2-2-3 職務分掌と責任がステージごとに明確にされているか

5

2-3 事務組織

2-3-1 生活指導責任者、入管事務担当者等を含む各業務の担当者が特定され、その職務内容及び責任と権限、承認プロセスが明確に定められているか

5

2-3-2 各業務の担当者が学生及び教職員に周知されているか

5

2-3-3 入管申請取次者、防火防災管理者を設置しているか

5

2-3-4 職務分掌と責任がステージごとに明確にされているか

5

2-4 採用と育成

2-4-1 教職員の採用制度は整備されているか

5

2-4-2 学校運営に必要な人材の確保と育成が行われているか

5

2-4-3 人事評価制度は整備されているか

4

2-4-4 昇進昇格制度は整備されているか

4

2-4-5 賃金制度は整備されているか

5

2-4-3→人事評価、昇進評価に関しては、文書として整備されていないので、評価項目を定めデータ、数字で管理できるマニュアルを作成する。

3-1 財務状況		
3-1-1	中長期的に学校の財務は安定しているといえるか	5
3-1-2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	YES
3-1-3	財務について会計監査が適正に行われているか	5

4-1 校地・校舎		
4-1-1	教育機関として適切な位置環境にあるか	5
4-1-2	安定的に教育活動を継続するための校地校舎が整備されているか	5
4-1-3	校舎面積は基準に適合しているか	5
4-1-4	防災に対する体制は整備されているか	4
4-1-4→	防災館における災害時の訓練は毎年行い、消火器も各階に設置している。実際学校内の防災訓練を実施していない。 今後どういった形で実施するかを早急に話し合い、実施する。	

4-2 施設・設備		
4-2-1	教室・その他施設は基準に適合しているか	5
4-2-2	教室内は十分な照度があり換気がなされているか	5
4-2-3	すべての教室は、教育上必要な遮音性が確保されているか	5
4-2-4	授業時間外に自習できるスペースが十分確保されているか	5
4-2-5	教育、学生数に応じた図書やメディアが整備され、利用できる環境になっているか	5
4-2-6	視聴覚教材やICT教育の設備が整備されているか	4
4-2-7	教職員の執務に必要なスペースは確保されているか	5
4-2-8	学生数に応じたトイレが設置されているか	5
4-2-9	法令上必要な設備等が備えられているか	5
4-2-10	廊下、階段等は、緊急時に危険のない形態であるか	5
4-2-11	バリアフリー対策が施されているか	5
4-2-12	校内の清掃状況は管理が行き届いているか	5
4-2-6→	絵カード、フラッシュカード、写真等の教材は学校で準備しているが、ICT教育の設備としては十分ではない。 ICT教育の勉強会に参加し、学生に有効な教育方法を検討、随時積極的に取り入れていく。	
4-2-11→	エレベーターは1機設置しており、各教室の段差部分には段差解消をするよう設備を備えている。	

5-1 健康・衛生		
5-1-1	学生の健康管理を担う組織体制があり、機能しているか	5
5-1-2	学生全員が適切な健康保険に加入しているか	5
5-1-3	感染症発生時の措置を定めているか	5

5-2 危機管理		
5-2-1	危機管理体制が整備されている	4
5-2-2	火災・地震・台風等の災害発生時の避難方法、避難経路、避難場所を定めているか	5
5-2-3	気象警報が発令された場合の措置を定めているか	5
5-2-4	災害等に対する避難訓練を定期的に実施しているか	2
5-2-5	防災用品が備蓄されているか	4
5-2-4→	防災館における災害時の訓練は毎年行っているが、実際学校内の防災訓練を実施していない。 今後どういった形で実施するかを早急に話し合い、実施する。	

6-1 法令の順守		
6-1-1	法令、設置基準等の順守と適正な運営がされているか	5
6-1-2	個人情報に関し、その保護のための対策が取られているか	5
6-1-3	入管・日振協・関係官庁への届け出、報告を停滞なく行っているか	5
6-1-4	自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	YES
6-1-5	自己点検・自己評価の結果は公開しているか	YES
6-1-4→	今回出た問題点に関して早急に教職員で会議を行い、改善に努める。	

7-1 組織的な運営		
7-1-1	短期及び中長期の運営方針と経営目標が明確化され、教職員に周知されているか	5
7-1-2	管理運営の諸規定が整備され、規定に基づいた運営がなされているか	5
7-1-3	意思決定システムは確立されているか	5
7-1-4	予算編成が適切になされ、執行ルールが明確であるか	5
7-1-5	業務の見直し及び効率的な運用の検討が定期的、かつ、組織的に行われているか	5

7-1-6 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4
7-2 納付金	
7-2-1 検定料、入学金、授業料及びその他納付金の金額及び納付期日が明示されているか	YES
7-2-2 学費以外に入学後必ず必要になる費用が明示されているか	YES
7-2-3 関係諸法令に基づいた学費返還規定が定められ、公開されているか	YES
7-3 情報の共有化及び発信	
7-3-1 外部の情報を積極的に入手し経営に生かす仕組みがあるか	5
7-3-2 内部の情報共有を効率的に行う仕組みがあるか	5
7-3-3 入学希望者・在籍者及び関係者が理解できる言語で、適切に情報提供をおこなっているか	5
8-1 募集方針	
8-1-1 理念・教育目標に沿った学生の受入れ方針を定め、年間募集計画を策定しているか	5
8-1-2 募集定員の範囲で募集活動を行っているか	5
8-1-3 募集担当職員は、学校の情報を正しく認識した上で、入学相談を行っているか	5
8-2 募集活動	
8-2-1 教育内容・教育成果を含む、最新かつ正確な学校情報が入学希望者の理解できる言語が開示されているか	4
8-2-2 求める学生像を明示しているか	5
8-2-3 応募資格及び条件を、入学希望者の理解できる言語で明示しているか	4
8-2-4 募集活動を行う国・地域の法令を順守した募集活動を行っているか	5
8-2-5 海外の代理店等に、最新かつ正確な情報提供を行っているか	5
8-2-6 海外の代理店等の行う募集活動が、適切に行われていることを把握しているか	5
8-2-2,8-2-3→パンフレット、募集要項の使用言語を日本語、英語だけでなく、入学希望者全員の理解できる言語に増やす。	
8-3 入学選考	
8-3-1 入学選考基準及び方法が明示されているか	5
8-3-2 学生情報を正確に把握し、提出書類により信憑性の確認を行っているか	5
8-3-3 入学選考を行う体制が整備されているか	5
8-3-4 受け入れるコースの教育内容が、志願者の学習ニーズと合致することを確認しているか	5
II. 教務関係者対象評価項目	
9-1 教育計画	
9-1-1 理念・教育目標に合致したコース設定が行われているか	5
9-1-2 教育目標達成に向けた教育内容、教育方法及び進度設計がなされているか	5
9-1-3 レベル設定に当たっては、国内でまた国際的に認知されている熟達度の枠組みを参考にしているか	5
9-1-4 教育内容及び教育方法について、教員間で共通理解が得られているか	5
9-1-5 カリキュラムは体系的に編成されているか	5
9-1-6 教育目標に合致した教材は選定されているか	5
9-1-7 補助教材、生教材を使用する場合は、出典を明らかにするとともに、著作権法に留意しているか	5
9-1-8 授業に関する学習リソース及び情報を、授業開始までに教員に提示しているか	5
9-1-9 教員配置が適切になされているか	5
9-2 実施	
9-2-1 授業開始までに学生の能力を筆記試験等により判定し、適切なクラス編成を行っているか	5
9-2-2 教員に対して、担当するクラスの学生の学習目的、編成試験の結果、学習歴その他指導に必要な情報を伝達しているか	5
9-2-3 決定したシラバスによって授業が行われているか	YES
9-2-4 修了の要件が定められ、学生の理解できる言語によって明示されているか	5
9-2-5 教育内容に応じて教育用機器を活用しているか	5
9-2-6 授業記録簿及び出席簿を備え、正確に記録しているか	5
9-2-7 理解度・到達度の確認が、適正な時期に行われているか	5
9-2-8 学生の自己評価を把握しているか	3
9-2-9 個別学習指導等の学習支援担当者が特定され、適切な指導・支援が行われているか	4
9-2-10 特定の支援を必要とする学習者に対して、その分野の専門家の助言を受けているか	NA

9-2-11 授業や運営に関する学生からの相談、苦情等の担当者が特定され、適切に対処しているか	5
9-2-12 学習内容、時間割、成績等、教育に関する学生の留意点と、相談担当者が分かる文書を入学時に学生に配布しているか	5
9-2-13 留学生活や入管法上の留意点と、それらに関する相談担当者が分かる文書を入学時に配布しているか	5
9-2-14 JLPT、EJU の指導体制はあるか	5
9-2-8→教師側からの評価を行っているので、学生が自分で何ができるのか、どこまでできるようになったのか、自己評価ができる仕組みを早急に作成する。	

9-3 成績判定	
9-3-1 判定基準及び判定方法が明確に定められ、開示されているか	YES
9-3-2 成績判定結果を的確に学生に伝えているか	5
9-3-3 判定基準及び判定方法の妥当性を定期的に検証しているか	5
9-3-2→定期試験の成績、平均点、クラス順位は明確に伝えているが、成績評価(AA～D)に関して、どういった観点で評価しているかをより具体的な数字で学生に伝える。	

9-4 授業評価	
9-4-1 授業評価を定期的に実施しているか	4
9-4-2 評価体制、評価方法及び評価基準が適切に定められ実施されているか	4
9-4-3 学生による授業評価を定期的に実施しているか	3
9-4-4 評価結果が教育内容や方法の改善、教員の教育能力向上等の取組みに反映されているか	3
9-4→学生から教師への要望があった場合に授業見学、指導を行っている。今後は定期的に授業見学、学生アンケート等を検討、実施し評価につなげる仕組みを作る。また学生による授業評価をどういった形で確認するかを早急に話し合う。	

III. 生活指導関係者対象評価項目

10-1 支援体制	
10-1-1 学生支援計画を策定し、支援体制が整備されているか	5
10-1-2 休日及び長期休暇中の学生対応はできているか	5

10-2 日本社会を理解し、適応するための支援	
10-2-1 入学直後のオリエンテーションを実施しているか	5
10-2-2 生活に関するオリエンテーションを実施しているか	5
10-2-3 地域の国際交流や、地域活動に参加しているか	5
10-2-4 地域社会に貢献する活動は行っているか	5

10-3 生活面における支援	
10-3-1 住居支援を行っているか	5
10-3-2 アルバイトに関する指導及び支援を行っているか	5
10-3-3 交通事故等の相談体制が整備されているか	4
10-3-4 定期的に健康診断を実施しているか	5
10-3-5 学生全体の生活状況について定期的に調査しているか	4
10-3-6 その調査結果に対する裏付け確認は適正に行っているか	5
10-3→現段階では、生活状況に変更があれば随時個別に調査している。今後は学生の生活状況、特に住所変更やアルバイト状況といった事項を定期的に教室の中で確認を取ることで、漏れがないように努める。	

10-4 進路に関する支援	
10-4-1 進路指導担当者が特定され、指導体制が有効に機能しているか	5
10-4-2 学生の進路希望を把握し、指導担当者間で情報が共有されているか	5
10-4-3 進学、就職等の進路に関する最新の資料が備えられ、学生が閲覧できる状態にあるか	5
10-4-4 入学時からの一貫した進路指導を行っているか	5
10-4-5 EJU、JLPT、BJT 等の受験指導体制は整っているか	5
10-4-6 大学学内試験対策の指導体制は整っているか	5
10-4-7 受験時、就職時の面談指導の体制は整っているか	5

10-5 入国・在留関係に関する指導及び支援	
10-5-1 研修受講等により、最新の情報収集が出来る体制がとられているか	5
10-5-2 入管法上の留意点について、学生への伝達・指導等を定期的に行っているか	5
10-5-3 在留に関する学生の最新情報を、正確に把握し管理しているか	5

10-5-4 在留上問題のある学生、及び問題になりえる学生の指導を個別に行っているか	4
10-5-5 不法残留者、資格外活動違反者、犯罪関与者等を発生させないための取組みを、継続的に行っているか	4
10-5-6 過去 3年間、不法残留者、資格外活動違反者及び犯罪関与者を発生させていないか	4
10-5-7 除籍、退学、修了、卒業で帰国予定となった学生の帰国確認を適時行い、それら出国確認の書類を適正に管理しているか	5
10-5→今後は学生の生活状況、特に住所変更やアルバイト状況といった事項を1カ月に1度など回数を定めて、定期的に教室の中で確認を取れるようにする。 ビザ更新時にオーバーワークが発覚した学生がいた。オリエンテーションを含めて定期的にアルバイトの時間に関しては厳しく指導を行う。	

11-1 成果の判定	
11-1-1 進路及び卒業・修了判定が適切に行われているか	5
11-1-2 EJU、JLPT 等の外部試験結果を把握し、適切に管理されているか	5

11-2 卒業生の状況の把握	
11-2-1 卒業生の状況を把握するための取組みを行っているか	5
11-2-2 卒業後の進路を把握しているか	5
11-2-3 進学先、就職先等での状況や、卒業生の社会的評価を把握しているか	4
11-2-3→現状として、連絡を取りあっている学校から個別に状況を伺うまでにとどまっている。4月内に卒業生の進学先状況を確認しデータで管理する。	

評価方法

五段階評価の選択式、実施されていない部分等など一部自由記述

* 5.完璧 4.かなり進んでいる 3.普通 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない NA.当てはまらない

■実施方法・実施体制・実施時期・

1. 責任者を校長とし、本校教職員にて内部点検を行う。
2. 集計後に改善策を全体会議で決定する。
3. 評価結果は本校ホームページで公表する。
4. 内部点検を毎年3月頃に行う。